

4. 研究

1) 教育研究助成委員会・大型プロジェクト対策委員会・発明委員会

- (1) 教育研究助成委員会は、本学の教育と研究の向上を図るため、これらに係る学内教育研究費の予算化および科学研究費補助金等公的研究費のほか各種財団等からの補助・助成について審議し、決定事項を教授会議に提案、報告している。また、研究倫理推進センターの指示に従い、文部科学省「公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」及び「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」に基づき、適正な研究活動の管理と運用の徹底についての実務を担っている。
- ① 平成28年度の委員会は、委員長：靄山俊彦、委員：南沢享、松浦知和、高田耕司、横尾隆、吉田清嗣、梶井文子教授及び谷口郁夫専務理事で構成された。
 - ② 平成28年度文部科学省科学研究費助成事業（科研費）の採択件数及び総額は、合計145件、総額269,846千円（間接経費含む）であった。また、厚生労働科学研究費補助金・委託費の研究開発費等について採択後大学が経理事務を行った研究課題は、合計19件、総額にして43,142千円（間接経費含む）であった。国立研究開発法人日本医療研究開発機構の件数については、合計51件、総額にして267,861千円（間接経費含む）だった。その他各種民間財団等から公募があり大学を通じて応募、あるいは研究者個人が直接応募して報告を受けた助成金等は、22件（応募件数123件）、金額は25,500千円＋49,000ドルであった。（何れも平成28年度末時点でのデータ）
 - ③ 平成28年度科学研究費助成事業（科研費）に採択された研究者に対し学内説明会を開催した。
 - ・科学研究費助成事業使用説明会（平成28年6月7日（火）、6月18日（土）西新橋、6月13日（月）柏病院、6月10日（金）第三病院・国領校・看護学科）
 - ④ 公的研究費の適正な申請・使用に係るFDおよび科研費応募説明会（合同開催）を開催した。テレビ会議システム開催：平成28年9月13日（火）：（大学1号館、第三・国領校・看護学科、葛飾、柏病院）ビデオ開催（9月13日開催分の録画内容を使用）：①平成28年9月24日（土）（南講堂）、②平成28年10月4日（火）（大学1号館）
 - ⑤ 平成29年度研究経費関係予算の立案および研究機器等の選定を行った。
 - ・慈恵大学特別研究設備費
 - ・慈恵大学一般研究設備費
 - ・慈恵大学図書出版助成費
 - ・文部科学省「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」
 - ・日本私立学校振興・共済事業団「学術研究振興資金」
 - ・私立大学等経常費補助金（特別補助）
 - ⑥ 公募研究の学内選考を行った。
 - ⑦ 平成28年度「公的研究費の管理・監査のガイドライン」に基づく「体制整備等自己評価チェックリスト」を平成28年9月29日（木）に文部科学省に提出した。「研究活動における不正行為への対応に関するガイドライン」に基づく取組状況に係るチェックリストを平成28年9月7日（水）に文部科学省に提出した。
 - ⑧ 研究費使用ガイド（第6版）を作成し、本学ホームページにも公開した。
 - ⑨ 研究倫理教育の一環として、公的研究費の申請・使用に係るFD（受講者総数724名）及び納品検収業務研修会（受講者数114名）を開催した。
- (2) 大型プロジェクト対策委員会は、全学の研究体制の整備拡充の推進と研究活動の活性化のため、本学がとるべき適切かつ最善な方策（総合医科学研究センター各研究施設の充実、大型研究設備設置、大型研究プロジェクトへ申請選定等）を審議している。
- ① 平成28年度の委員会は、委員長：靄山俊彦教授、委員：丸毛啓史教授、桑野和義教授、井田博幸教授、水之江義充教授、嘉糠洋陸教授、加藤總夫教授、谷口郁夫専務理事で構